

ティファール 加熱超音波式加湿器 スチーム&ミスト 4.0L

製品番号 HD304*



キリリ線

Ref no. 1820010365-03

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様
相談センター



0570-077772

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文
センター



0570-086072

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※ 商品により部品としての取り扱いのない場合がございます。

はじめに

安全上のご注意	2
各部の名称	6
準備する	8

その他

お手入れ	13
こんなときは	15
製品仕様	17

使い方



使い方	9
切タイマー	12
チャイルドロック機能	12

● お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。







- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

安全上のご注意








- 本製品は現在施行されている安全性に関する技術的な規則および規格（電磁適合性、低電圧、環境）に準拠しています。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に保管してください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる皆様や周りの方への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。





 警告	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害が想定される内容

各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示（記号）がついています。











 発火注意	 強制または指示	 接触禁止
 禁止行為	 分解禁止	 電源プラグをコンセントから抜く

警告

-  **製品に対応している電気設備を使う（100V）**
-  **電源は、一般家庭用 定格 15A、100V、50-60Hz を使用する**
間違った電圧への接続は、本製品に損害を与える可能性があり、保証は無効となります。
-  **電源コードを差した状態で、製品から離れない**
-  **給排水時は、電源プラグをコンセントから抜く**
感電の原因になります。
-  **濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない**
感電の恐れがあります。
-  **本体や電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない**
-  **子供だけでお手入れをさせない**

-  **濡れた手で使用しない**
感電やショートとの恐れがあります。
-  **以下のような異常があるときは直ちに使用を中止し、電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜く**
 - 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグやコードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - 使用中ときどき電源が切れる、触れると電気を感じる
 ショートや発火する恐れがあります。弊社修理センターにご連絡ください。
-  **電源コードを本体に巻き付けて収納しない**
感電・ショートや発火する恐れがあります。
-  **ホコリの多い場所や火災の危険がある場所で操作しない**

警告

-  **コンセントについて**
 - 単独でコンセントを使用する
 - 2口コンセントの場合は、片方の差し込み口を空けたままで使用する
 - 延長コードを使用する際は、巻いたりたばねたりせず、定格 15A のものに単独で使用する
コンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。
-  **電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、熱いものや重いものを載せたり、挟み込んだりしない**
電源コードや電源コネクタが破損し、火災・感電の原因になります。損傷したコードの修理は弊社修理センターにご連絡ください。
-  **万が一、本製品を落としてしまったり、明らかな損傷があったり、水漏れしたり、正しく動作しない場合は本製品を使用しない。その際、本製品は分解しない**
危険ですので弊社修理センターにご連絡ください。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不完全の場合、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
-  **電源プラグのほこりなどは定期的に取りのぞく**
プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
-  **安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する**
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
-  **電源プラグをコンセントに差し込んでいるときは、そばを離れない。とくに小さなお子様がいるときは注意する**
やけどやけがの原因になります。
-  **電源コードをたばねたまま使用しない**
感電・発火の原因になります。
-  **電源コードや電源プラグ、電源コネクタが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいとき、通電したりしなかったりするときは、使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。弊社修理センターにご連絡ください。
-  **株式会社グループセブジャンルの修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない**
発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

⚠ 注意

❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

⊘ 製品や電源コードの近くに熱器具やとがったものを近づけない
思わぬ事故や、感電・ショート・発火の原因になります。

🔌 給水時やお手入れ時は、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

❗ 高温部に電源コードが触れないようにする
使い終わった後は、電源プラグをコンセントから抜き、保管する前に完全に冷ましてください。また、コードはゆるく巻いて保管してください。

🔌 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

❗ 電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、株式会社グループセブジャパンの修理技術者が交換する

⊘ 当社指定以外の部品を取り付けて使用しない
火災や感電、やけどの原因になります。

⊘ 火気や暖房器具の近くで使用したり、可燃性のものを近づけない
火災の原因になります。

⊘ 水タンクに異物・添加水（香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など）を入れない
故障、火災の原因になります。

⊘ 製品内部に金属などの異物や指などを入れない
火災や感電の原因になります。

⊘ 熱に弱い敷物（じゅうたん、畳、ビニールクロス、樹脂製のものなど）の上に置かない
けがややけどの原因になります。

❗ 正しく組み立てた状態で使用する
正しく組み立てていない状態で使用すると、火災や感電の原因になります。

❗ 結露が発生しないように注意する
室温が低かったり、加湿をしすぎると、結露が発生し、床濡れなどの原因になります。

❗ 水は毎日新しいものに入れ替え、水タンクは毎日洗う
また、使用後や使用しないときは水タンク内の水を捨てる
異臭が発生したり、健康を害する原因になります。

⊘ 水道水以外は使用しない
水道水以外のものを使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなり、異臭の原因になります。
また、お湯などを使用すると、変形や水漏れの原因になります。

⊘ 水タンクに水を入れたまま本体を移動しない
水が漏れたり、水タンクが落下する恐れがあります。
移動させるときは水タンクの水を捨ててください。

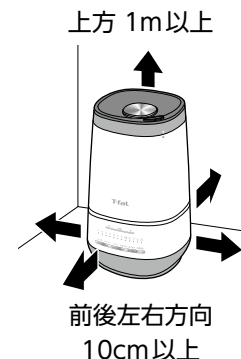
⚠ 注意

⊘ 給気口や吹出口をふさいで使用しない
水漏れの原因になります。

⊘ 製品の上に乗ったり、寄りかかったり、物を載せたりしない
転倒してけがの原因になります。

❗ 使用中は転倒させないように注意する
水漏れや感電の原因になります。

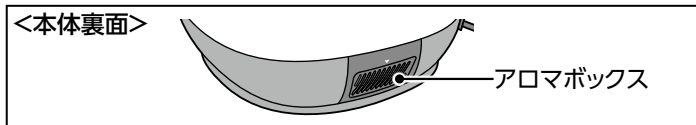
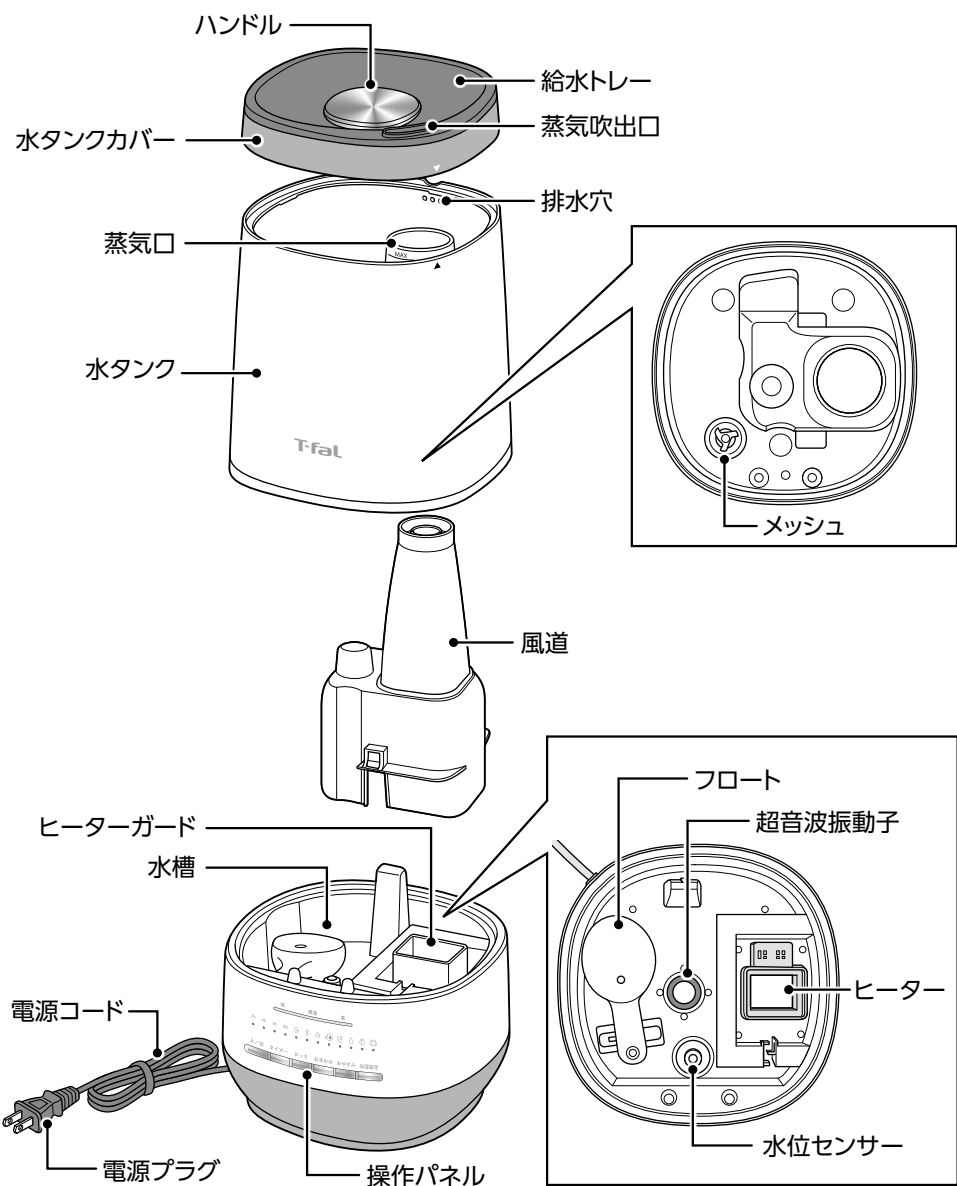
- ❗ 設置時は以下の点に注意する
- 製品周辺を湿らせたり、濡らさないようにしてください。湿気が生じた場合は、加湿量を弱くしてください。加湿量を弱くできない場合は、断続的に使用してください。
カーペット、カーテン、カーテン、テーブルクロスなどの吸収性素材を湿らせないでください。
 - 電気製品や木製家具の上に設置しない。
水がこぼれると、故障の原因になります。
 - 壁などから図の距離を空けて設置する。
 - 水平で安定した耐熱性のある場所の上に設置する。
倒れたり、落下すると、けがの原因になります。
 - 直立した状態で使用する。



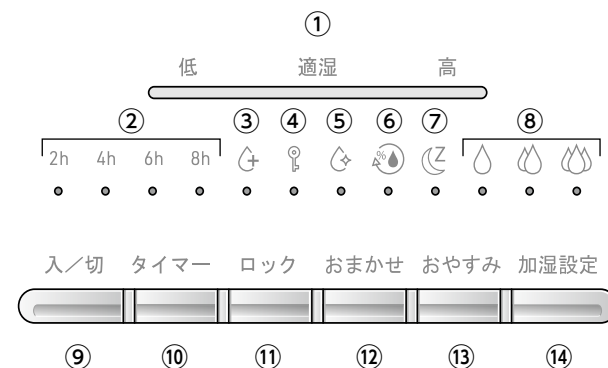
使用上のお願い

- 本製品は、必ず屋内で使用してください。
 - 必ず本製品用の付属品を使用してください。
 - 直射日光の当たる場所で使用しない。
 - ラジオ、テレビに近づけると、ノイズが発生する可能性があります。
 - 熱い蒸気が出るため、使用時は注意してください。
 - 製品を使用していないときは、水槽または水タンクに水を残さないでください。
 - 保管する前に水槽または水タンクを空にして清掃してください。次回使用する前に清掃してください。
 - 蒸気口に水を入れないでください。オーバーフローの原因になります。
 - スピーカー、IH調理器などの磁気の出る機器の近くで使用すると正常に動作しない場合があります。
- ※ この製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使用したり、業務用として使用するのをおやめください。業務用使用、不適切な使用または使用方法を守らなかった場合に関して、製造者は一切の責任・保証を負いません。
- ※ タンク内部の水滴について
本製品は出荷前に検査をおこなっているため、水タンク内に水滴が残っている場合がありますが、製品のご使用にはまったく問題はありません。

各部の名称



操作パネル部



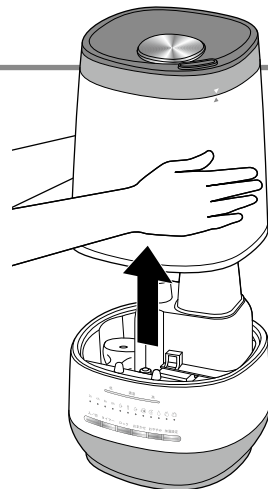
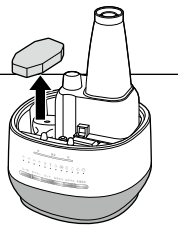
①	湿度モニターランプ	現在の湿度の目安が表示されます。								
②	切タイマーランプ	切タイマーの設定時間を表示します。								
③	給水ランプ	水タンクの水が少なくなると点灯します。								
④	チャイルドロックランプ	チャイルドロック作動時に点灯します。								
⑤	きれい加湿ランプ	ヒーター作動中に点灯します。 ※ヒーターがオフになるおやすみモード以外は常に点灯します。								
⑥	おまかせ加湿ランプ	おまかせモード作動時に点灯します。								
⑦	おやすみモードランプ	おやすみモード作動時に点灯します。								
⑧	加湿モードランプ	加湿量が表示されます。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ランプ表示</th> <th>加湿量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>🔹</td> <td>弱</td> </tr> <tr> <td>🔸</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>🔥</td> <td>強</td> </tr> </tbody> </table>	ランプ表示	加湿量	🔹	弱	🔸	中	🔥	強
ランプ表示	加湿量									
🔹	弱									
🔸	中									
🔥	強									
⑨	電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。								
⑩	切タイマーボタン	切タイマーを設定します。(→12ページ)								
⑪	チャイルドロックボタン	チャイルドロックのオン/オフを切り替えます。 チャイルドロックをオンにすると、他のボタンを押しても反応しなくなります。(→12ページ)								
⑫	おまかせボタン	おまかせモードのオン/オフを切り替えます。 おまかせモードをオンにすると、お部屋の湿度を自動的に40～70%で保つように動作します。								
⑬	おやすみボタン	おやすみモードのオン/オフを切り替えます。 おやすみモードをオンにすると、音をなるべく少なくして動作します。								
⑭	加湿設定ボタン	手動モードで動作します。								

準備する

使用する前に水タンクに水を入れ、本体にセットします。

1 本体から水タンクを外します。

はじめて使用するときには、フロートの上にセットされている保護材を取り除いてください。



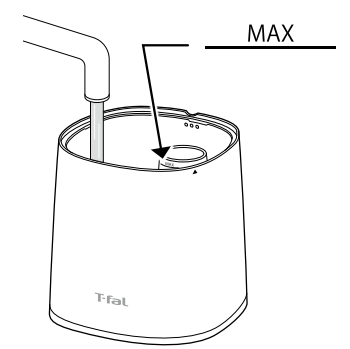
2 水タンクに水を入れます。

- 蒸気吹出口に水が入らないようご注意ください。
- 給水トレーからあふれないよう、水はゆっくり注いでください。

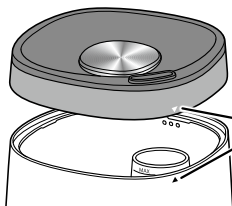


水タンクカバーを取り外して水を入れることもできます。

MAX線以上は水を入れないでください。



3 水タンクカバーを取り付け、水タンクを本体にセットします。



4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

水タンクカバーを取り付けるときは、▼マーク同士を合わせます。



● 水道水以外は使用しない

水道水以外のものを使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなり、異臭の原因になります。また、お湯などを使用すると、変形や水漏れの原因になります。

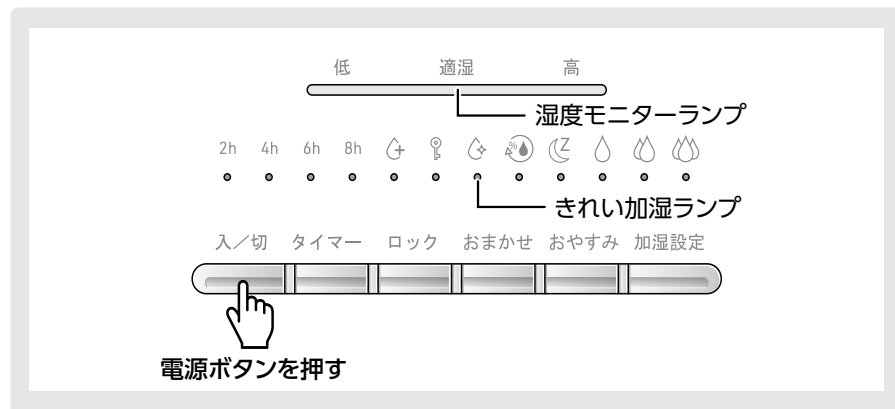
● 電源に接続する前に製品を完全に組み立てる

● 水タンクに異物・添加水（香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など）を入れない
故障、火災の原因になります。

使い方

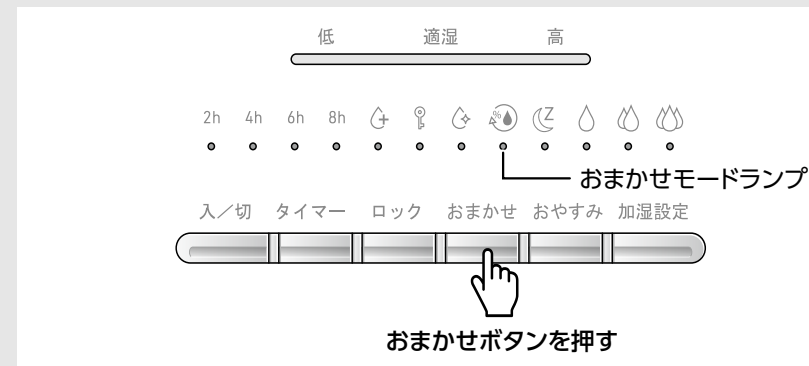
1 電源ボタンを押して、電源をオンにします。

湿度モニターランプに現在の湿度状態が表示され、きれい加湿ランプが点灯します。



2 お好みのモードを選択して運転を開始します。

■ おまかせモード



おまかせモードをオンにすると、お部屋の湿度を自動的に40～70%で保つように動作します。

おまかせモード作動中は、おまかせモードランプが点灯します。

■ 手動モード



加湿量を手動で設定することができます。

加湿設定ボタンを押すたびに加湿量を「弱」→「中」→「強」→「弱」→・・・に調整することができます。

加湿量は加湿設定ランプで表示されます。

ランプ表示	加湿量
	弱
	中
	強

■ おやすみモード

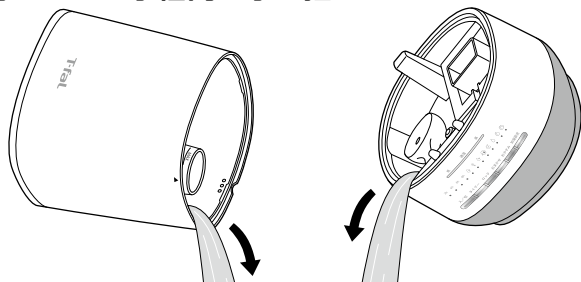


おやすみモードをオンにすると、ヒーターが止まり、音をなるべく少なくして動作します。

加湿量は弱になります。

おやすみモード作動中は、おやすみモードランプが点灯します。

3 使い終わったら、電源ボタンを押して電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜き、水タンクと水槽内の水を捨てます。



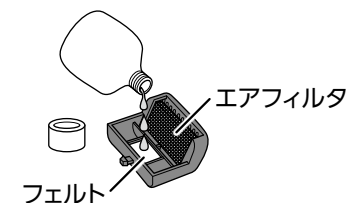
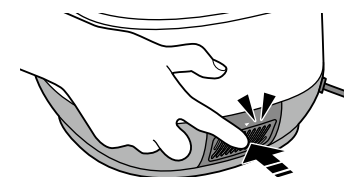
アロマボックスの使い方

アロマボックスに水溶性アロマオイルにたらすことで、加湿と同時にアロマの香りをお部屋にひろげることができます。

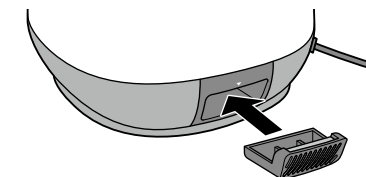
- ① 本体背面のアロマボックスを押して、引き出します。
- ② 水溶性アロマ (2～3滴) をアロマボックスのフェルトにたらしめます。

お願い

- エッセンシャルオイルは使用しないでください。
- エアフィルタは吸気時のほこりやゴミを吸着するものです。水溶性アロマをたらしません。



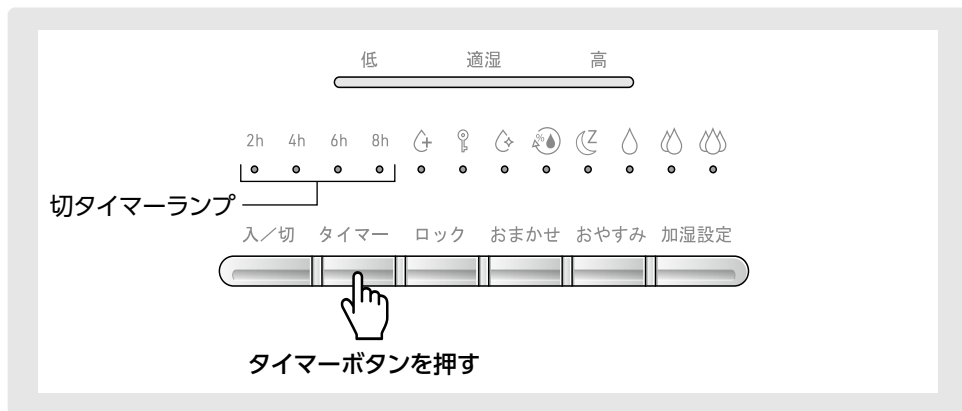
- ③ アロマボックスを本体に戻します。



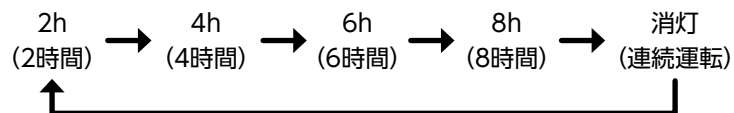
注意

- アロマオイルはアロマボックスのフェルトに数滴垂らす。水タンクや水槽、本体には直接入れない。
- アロマオイルと一緒に加湿器を使用するときは、火気に近づけない。火災の原因になります。
- 妊娠中または授乳中の方、お子様、小動物がいる部屋では使わない。
- アレルギー、喘息、肺疾患、慢性疾患のある方、てんかんまたはけいれん性疾患の病歴のある方は、使用を控える。
- アロマオイルはお子様の手の届かないところに保管する。
- アロマオイルが衣服についた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる。
- アロマオイルが手や体に付着した場合は、直ちに洗い流す。
- アロマオイルのパッケージ上に記載されている注意事項をよく読んでから使用する。また、アロマオイルが加湿器に対応しているか、よく確認する。
- アロマオイルは火気のあるところ、燃えやすいものがあるところでは使用しない。
- フェルトを乾燥機に入れない。

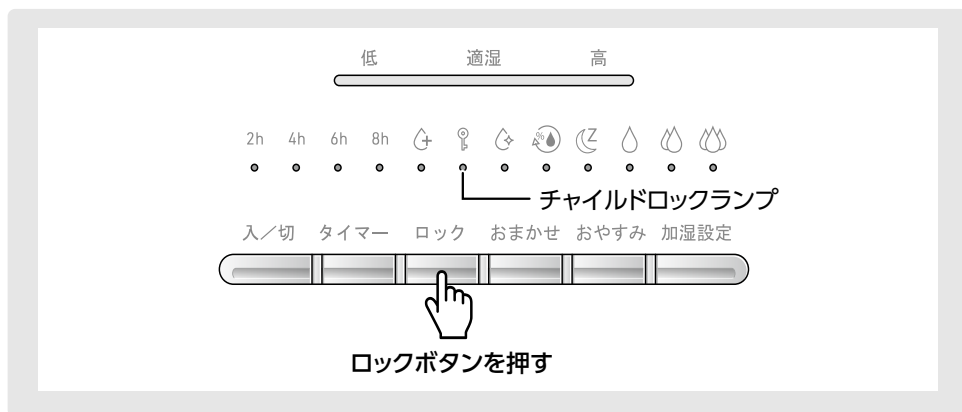
切タイマー



切タイマーを設定すると、設定した時間動作した後に自動的に電源がオフになります。
タイマー時間は切タイマーランプの点灯で表示されます。
タイマーボタンを押すごとに、以下のようにタイマー時間を設定できます。



チャイルドロック機能



ロックボタンを押すと、チャイルドロックランプが点灯し、ロックボタン以外のボタンが操作できなくなります。
チャイルドロック中にロックボタンを約1秒間長押しすると、チャイルドロックが解除されます。

お手入れ

- お願い**
- 本体を液体に浸さないでください。
 - ベンジン、シンナー、漂白剤、除菌アルコールなどは使用しないでください。

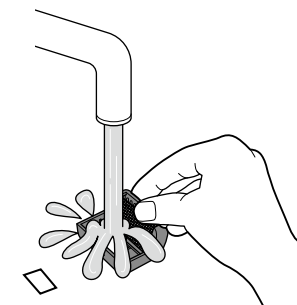
水タンク・本体 お手入れの目安：使用後毎回

- 1 本体から水タンクを外します。
- 2 水タンクの水と本体の水槽にたまった水を捨てます。
- 3 各部品をお手入れします。

- 水タンク・水タンクカバー
中性洗剤を使って洗ったあと、水でよくすすぎます。
- 水槽
柔らかいスポンジで汚れを取り除きます。
- 本体外側
柔らかい乾いた布で拭きます。

アロマボックス お手入れの目安：使用後毎回

- 1 アロマボックスを取り外し、ボックスと、フェルトを流水ですすぎます。
すすいだあとは、乾燥させてください。



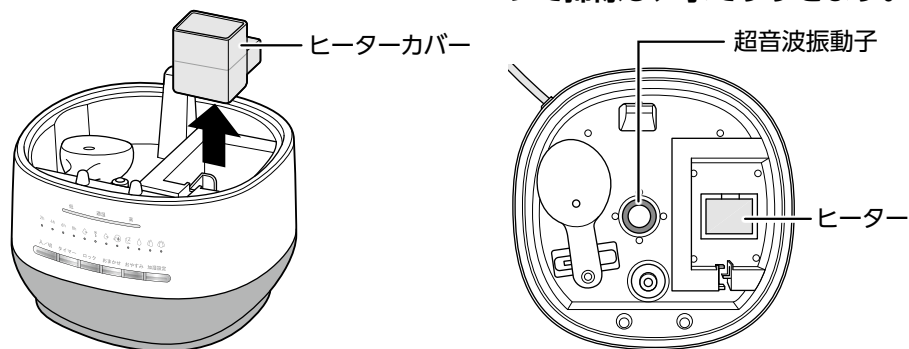
- 2 乾燥したら、元の位置に戻します。

使用後のお手入れ (続き)

超音波振動子とヒーター

お手入れの目安: 3日に1回

- 1 ヒーターカバーを取り外します
- 2 超音波振動子とヒーターをブラシで掃除し、水ですすぎます。



お願い 超音波振動子とヒーターにカルキが付着しないよう定期的にお手入れしてください。

水あかの除去

お手入れの目安: 水あかがたまったら

- 1 本体から水タンクを外します。
- 2 水タンクの水と本体の水槽にたまった水を捨てます。
- 3 水タンクに4.0Lのぬるま湯 (40℃以下) とクエン酸 (50g) を入れます。
- 4 1時間後、水を捨て、水道水ですすぎます。
すすいだあとは、柔らかい布で水滴を拭き取り、乾燥させてください。

お願い ヒーターと超音波振動子ディスクに水あかがたまっていたら、すぐに除去してください。

こんなときは

■ 電源をオンにしても作動しない

考えられる原因	対処方法
おまかせモードで湿度が約70%に達した	手動モードに切り替え、加湿してください。
水が少ない	給水ランプが点灯している場合は、水タンクに水を入れてください。
水タンクカバーが正しく取り付けられていない	水タンクカバーと水タンクの▼マークを合わせて取り付けてください。
本体が平らな面に置かれていない	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
水が行き渡っていない	本体内に水が行き渡るまで2～3分お待ちください。

■ あまり加湿されない

考えられる原因	対処方法
部屋が換気されているため	一時的にドアや窓を閉めて使用してください。
空調が効いている	エアコンが作動していないか確認してください。
本体裏の吸気口またはノズルがふさがっている	吸気口またはノズルをふさがないように使用してください。
吸気口にホコリがたまっている	ホコリをとりのぞいてください。
水あかがたまっている	水あかを除去してください。(→14ページ)
加湿量設定が低い	加湿量設定を多くしてください。(→10ページ「手動モード」)
毛足の長いカーペットの上に置いている	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
部屋が広すぎる	適用床面積以内のお部屋で使用してください。(→17ページ)

こんなときは (続き)

■ 床が濡れる

考えられる原因	対処方法
室温が低い	室温が低いと結露により、水滴が生じることがあります。暖房などを使用して室温を上げてください。
床の上に置いている	床の上に直接置くと、床が濡れることがあります。机の上などに置いてご使用ください。

■ 水がこぼれる

考えられる原因	対処方法
水タンクまたは水槽に水が入った状態で本体を移動した	本体を移動するときは、水タンクと水槽内の水を捨ててください。
水タンク内のMAX線以上の水を入れた	水はMAX線を超えて入れないでください。

■ 異臭がする

考えられる原因	対処方法
水タンクや水槽の水が古くなっている	水を取り替えてください。
水タンクや水槽内が汚れている	水タンクと、本体の水槽をお手入れしてください (→13ページ「水タンク・本体」)

■ 動作音が大きい

考えられる原因	対処方法
動作が不安定になっている	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
水が少ないため、水タンクが共振している	水タンクに水を入れてください。

■ きれい加湿ランプが点かない

考えられる原因	対処方法
おやすみモード運転になっている	おやすみモードを解除してください。

製品仕様

加熱超音波式加湿器 スチーム&ミスト 4.0L	
定格電圧/周波数	100V 50-60Hz
最大加湿量	400ml / 時間
最大消費電力	225W
加湿時間	10時間 (満水・強運転時) / 20時間 (満水・おやすみモード運転時)
適用面積(目安)	木造和室11㎡ (7畳) / プレハブ洋室18㎡ (11畳)
タンク容量	約4.0L
サイズ(約)	幅 21cm × 奥行き 21cm × 高さ 35cm
本体重量	約1.8kg
電源コードの長さ	約1.2m
付属品	ブラシ

※ 仕様、デザイン、価格等は変更になることがありますのでご了承ください。

※ 本製品は日本国内のみで使用できます。

※ 加湿適用床面積の目安は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

Made in China

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様
相談センター  **0570-077772**
ナビダイヤル 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文
センター  **0570-086072**
修理センター ナビダイヤル 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。